

2021年12月20日

各位

会社名 GMOペパボ株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 健太郎
(コード番号 3633 東証第一部)
問い合わせ先 常務取締役 五十島 啓人
TEL 03-5456-3021 (IR直通)

サステナビリティ基本方針の策定および重要課題(マテリアリティ)の特定に関するお知らせ

当社は、2021年12月20日開催の取締役会において、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に向けて、サステナビリティの基本方針策定および重要課題(マテリアリティ)の特定について決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. サステナビリティの基本方針

GMOペパボは「もっとおもしろくできる」という企業理念のもと、インターネット事業者として事業活動を継続すること自体が社会課題の解決につながると考えております。各サービスを通じ、人類のアウトプットを増やし、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

将来にわたり企業理念「もっとおもしろくできる」を実現し続けるため、事業を通じて中長期的に取り組むべき重要課題(マテリアリティ)を特定しました。

ホームページ・ブログの制作、ネットショップの開設・運営、オリジナルグッズの販売、ハンドメイド作品の販売、フリーランスの活動をしている個人や個人事業主だけでなく、事業規模を問わないすべての表現活動を行う人々を支援しています。

引き続き、事業を通じて表現者を支援することで企業価値の向上を図り、持続可能な社会の実現を目指します。

2. サステナビリティの重要課題(マテリアリティ)

当社のサステナビリティに関する3つの重要課題(マテリアリティ)に基づいた取り組みを企業ホームページにおいて記載しており、「ESG」の定量データ開示や具体的な取り組み事例等の情報開示を実施しております。

(3つの重要課題)

1. 環境負荷の低減を通じた地球環境への配慮と保全
2. あらゆる人々を支援し人類のアウトプットを増やす
3. ガバナンスの強化による健全で透明性のある企業経営

当社は「もっとおもしろくできる」という理念のもと、事業活動を通じて人類のアウトプットを増やし
あらゆるステークホルダーと共に企業価値の向上と社会課題の解決を図ることで
持続可能な社会の実現を目指します。

環境負荷の低減を通じた
地球環境への配慮と保全



あらゆる人々を支援し
人類のアウトプットを増やす



ガバナンスの強化による
健全で透明性のある企業経営



当社のサステナビリティの取り組み詳細については当社ウェブサイトをご参照ください

- ・サステナビリティページ

<https://pepabo.com/sustainability/>

- ・サステナビリティデータ

<https://pepabo.com/sustainability/data/>

- ・重要課題(マテリアリティ)

<https://pepabo.com/sustainability/materiality/>

以上